

特集

大規模災害、地域力で向き合う 住民主体のネットワークづくり進む

10

2	村木厚子の直言
4	ニュース & インサイド
7	霞が関 底流伏流（厚生労働省） 派遣の同一労働同一賃金 協定方式で理想から遠く
8	藤原和博の教育談議 管理からマネジメントへ
30	グローバルインタビュー 岩手県大船渡市長 戸田 公明氏
33	地域を変えるビッグデータ・IoT活用法 市嶋 洋平氏 地域けん引企業をデータで選定
34	フォーカス 復興予算はどう使われたか
40	グローバルレポート 地域が問う国・自治の形～仏コルスに見る
42	キーパーソン 内閣府地方創生推進事務局参事官 遠藤 健太郎氏
44	新・奮闘地方議員 岩手県滝沢市議会議員 佐藤 澄子氏
46	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 建設投資抑制が基金増加の要因
48	地域を磨き産業振興 小出 宗昭氏 成功・失敗はメンタリティーが左右
50	未来へつなぐ 子育て支援の現場から 小石 勝朗氏 野村総研・必要な保育の受け皿

52	変わる介護保険 自治体の課題 浅川 澄一氏 医療の「介入」目立つ新介護報酬
54	大学、地域を拓く 東京国際大 小江戸の観光資源、人材育成に活用
56	議長に聞く 長野県喬木村 下岡 幸文氏
57	ニュース・ウォッチング
62	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉「津波高日本一」で奮い立った高知県黒潮町

南海トラフ地震の被害想定で、日本最大の34.4mの津波高が推計された高知県黒潮町。カツオー本釣りの町は日本一の防災を目指して、太平洋に臨む住宅地に国内最大級となる

高さ22mの津波避難タワーを建設し、全国から視察が相次ぐ。

町内の小中学校では「命の教育」などの防災授業が行われ、年8回ほど抜き打ちで避難訓練をしている

（上の写真）。町は津波を「ブランド」にした缶詰製造にも乗り出すなど、災害を逆手に取った「希望」の町づくりを進めている。
（文・写真＝淡嶋 健人、浦田 晃之介）